

手話を学ぶことが 将来誰かを助けることにつながる

「第37回全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」*で最高賞である特別賞を受賞した本田さんを紹介합니다。手話を始めてからわずか1年での快挙でした。

「手話歴がまだ浅いのでコンテストに応募するか悩みましたが、思い切っ
て挑戦しました。すごく努力したので、
それが報われてうれしかったです」
手話を始めたきっかけは、手話サー
クルに通っている母親から親子手話教
室に誘われたこと。
「初めはあまり乗り気ではありませ
んでした。でも、自分の手話が通じる
とうれしかったし、手話の手の形には
一つひとつに意味や成り立ちがあるこ
とを知って興味を持ちました」
次第に、手話に夢中になっていき、
コンテストへの挑戦を決めてから約4
カ月間は、毎日のように手話と向き合
いました。時には、練習が深夜におよ
ぶこともあったそうです。
「発表する作文は国語の先生、手話

の練習はサークルの皆さんが手伝っ
てくれました。他の習い事との両立など
大変なこともありましたが、家族の励
ましで頑張ることができました。周り
の人たちの支えがあったからこそ受賞
できたと思っています」
コンテストでは将来の夢をテーマに
発表した本田さん。その夢には手話が
関わっていると話します。
『広い視野を持った人間になるこ
と』。これは、手話と出会って見つけ
た夢です。それから、目標とする母の
ように医療関係の仕事に就きたいで
す。病院に手話ができる人がいれば、
障がいのある方も安心できると思っ
ます。手話を学ぶことが、将来誰かを
助けることにつながると信じて、これ
からも続けていきたいです」



ほんだ のどか
本田 和さん (日之出町)

県立燕中等教育学校5年生

●「第37回全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」特別賞 受賞



本田さんが通う「吉田手話サークル ふれあい」の様子。幅広い年代の人が集まって手話を学んでいます。

*全国高校生の手話によるスピーチコンテスト…手話を使ってテーマに沿った発表を行うコンテスト。一般財団法人全日本ろうあ連盟主催。原稿・動画選考を経て、全国の応募者66人中10人が特別賞を受賞。

紙上ブログ

燕市長 鈴木力

8月1日の発行以降、多くの皆さまからご活用いただいた「燕応援フェニックスクーポン券」を本広報つばめ12月1日号にて再度発行いたしました。

現在も感染症の収束が見通せない中、引き続き市内経済を支援するためです。

前回のクーポン券も令和3年2月28日まで使用することができます。

燕応援フェニックスクーポン券は、コロナ禍で売上減に苦慮している市内事業所を支援するためのものです。

前回使用したお店とは別のお店で活用し、幅広く経済効果が行きわたるようにご配慮いただくと幸いです。

3つまとめてこの価格!!

6,000円 月額

★NCT一番安いおまとめプラン★

インターネット 300Mbps

ケーブルテレビ アンテナ不要

固定電話 基本料・通話料がおトク!

NCT エヌ・シー・ティ 0120-080-009

※キャンペーン適用後の価格となります。キャンペーン適用条件など詳しくはお問い合わせください。表記の価格は税別です。消費税分は別途精算させていただきます。NHK受信料は含まれておりません。

長岡市千場1丁目7-9 www.nct9.co.jp 【電話受付】9:00~18:00(ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00)

◀こちらは有料広告です。

※この広報紙は、環境にやさしいベジタブル・オイル・インクを使用しています。